

電気の「見える化」で実現する 省エネ・節電の取り組み

現状を把握し、無理のない最適な省エネをサポートします。

ワタミエナジー株式会社

URL: <https://watami-energy.jp/electricity.html>

電気の「見える化」への取り組み

・見える化の目的

電力の使用状況をリアルタイムで把握することで、無駄なエネルギー消費を特定し、効果的な節電アクションへ繋げる。

現場の電力使用状況を正確に把握し、無理のない省エネを実現します。

・主要機能

- ・24時間グラフ表示: 1時間単位の使用量をグラフで可視化。
- ・過去実績の照会: 当日だけでなく過去の利用実績も確認可能。
- ・データ連携: CSV出力機能により、詳細なデータ分析をサポート。

省エネ・節電の具体例と進め方

【具体例】24時間グラフによる使用状況の把握

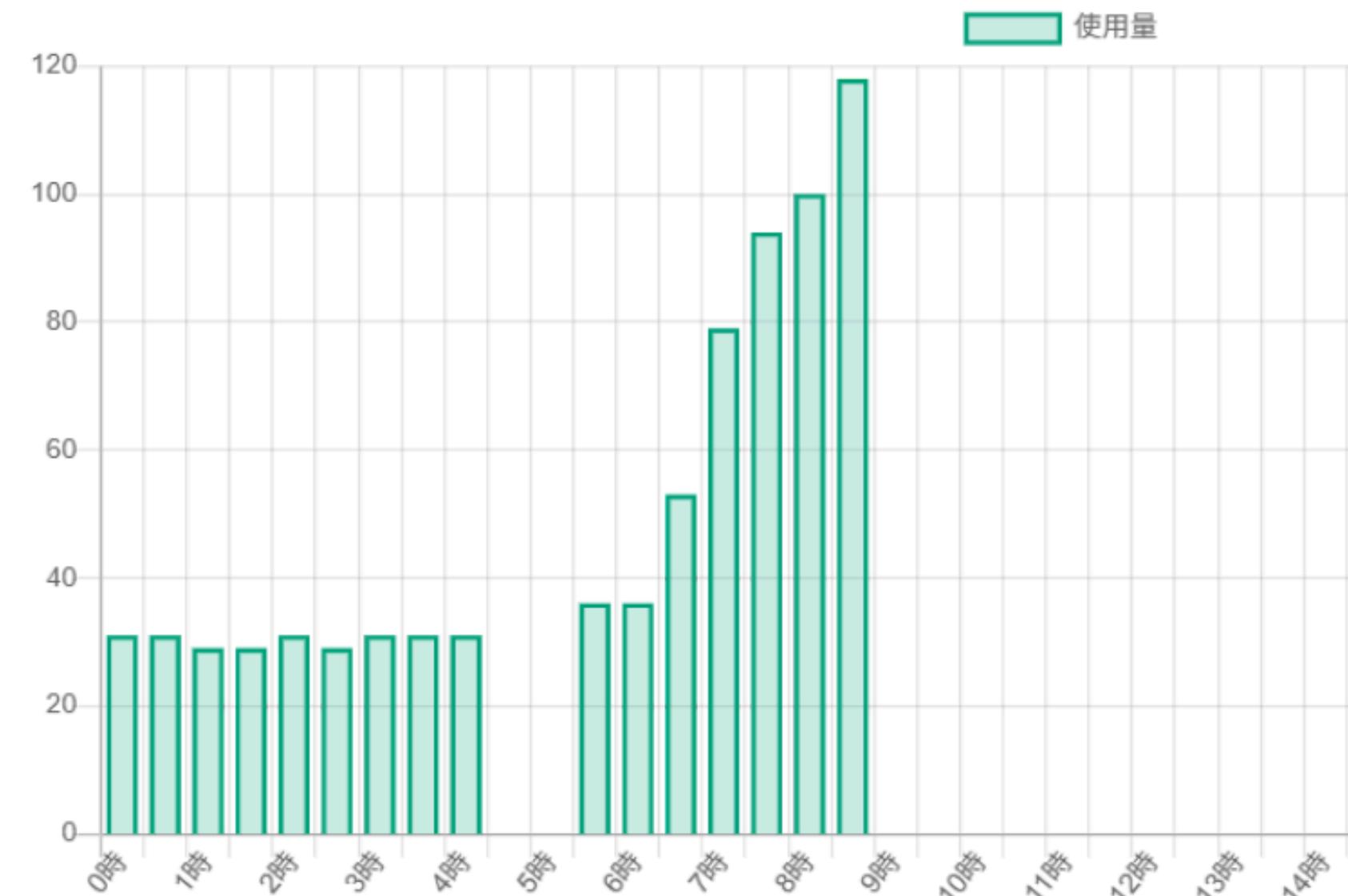
- ・ 時間別分析: 0時から23時までの電力推移を一目で把握。
 - 実績データの例: 0時～5時: 約30kWh前後のベースロード（深夜電力）を確認。
 - 8時台: 使用量が急増し、約120kWhのピークを記録。
- ・ 活用方法: グラフの変動から「不要な時間帯の点灯」や「空調の立ち上げ負荷」を特定。

【具体的な進め方】

- ・ ステップ1: 現状把握:
 - ・ Webマイページにて、現在の電力使用パターンを確認。
- ・ ステップ2: データ分析:
 - ・ CSV出力機能を使い、曜日別や時間帯別の傾向を抽出。
- ・ ステップ3: 対策の実施:
 - ・ ピーク時の負荷分散や、不要不急の機器停止などの具体的な施策へ。
- ・ ステップ4: 効果検証:
 - ・ 対策実施後のグラフを「過去のご利用実績」と比較し、削減効果を数値で確認。

※改善のヒント※

- ・ ピーク時の負荷を分散（ピークシフト）させることで、基本料金の抑制が検討可能。
- ・ 不要な時間帯の消費電力を特定し、ピンポイントで節電対策を実施。



お問い合わせ

ワタミエナジー電気の受付窓口

代表電話：03-5737-7104

メールアドレス：Info-pps@watami.net